令和７年８月８日
相互技術株式会社

SDGs の達成に向けた取り組みについて

弊社では、国連が掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けて、下記のような取り組みを行っており、新潟県 SDGs 推進建設企業登録制度へ登録しております。

この SDGs の達成に向けて、現在行っている取り組みといたしましては、建設コンサルタント業を通してのものと、企業活動を通してのものがございます。

まず、建設コンサルタント業を通しての取り組みとしては、
調査・計画・設計などを通じて、インフラ社会基盤の整備を図り、地域の経済活動や市民生活に貢献できるよう努めて参りました。(→ゴール[9],[11])
ほ場整備や潅漑排水などの整備により、農産物の生産性向上を図ることで、持続可能な農業を後押ししております。(→ゴール[2])
自然災害が起きたときの迅速な復旧のために努めるとともに、災害や老朽化するインフラによる被災を予防・削減に努めております。(→ゴール[11],[13],[15])
環境配慮した設計や、建設リサイクルなどに取り組み、環境負荷の低減を図っております。(→ゴール[11],[12])

また企業活動を通して、
事務所照明の LED 化や空調の高効率化を進め、省エネに努めて参りました。(→ゴール[7])
社内書類の裏紙化・ペーパーレス化を図り、省資源化も進めております。(→ゴール[12])
健康診断の毎年の実施と再検査受診の促進、ノー残業デーの導入や有給取得の推進などの長時間労働の抑制を図り、働き方改革に努めると共に、従業員の健康維持へ配慮しています。(→ゴール[3],[8])
また、採用や人事考課において、性別・国籍などを理由とした差別の排除に努めております。(→ゴール[5],[10])

新たに行っている取り組みといたしましては、次の 3 つがございます。
社有車について、これまで以上に、低燃費車・低公害車への切り替えに努めて参ります。全社有車に占めるハイブリッド/電気自動車の割合を、登録時 38%(=5/13)で、現状 38%(=5/13)ですが、目標値 100%を目指します。(→ゴール[7],[13])
これまでも、社内外の研修などにより、従業員の能力向上のため、社員教育の充実を図って参りましたが、更なる、資格取得の推進を掲げ、技術士資格のべ取得者が、登録時 15 名、現状 14 名のところ、20 名を目標とします。(→ゴール[4])
これまで試行を行って来た、テレワーク・在宅勤務を推進していくものとし、希望する者の在宅勤務が可能となるよう取り組んで参ります。テレワークを主とする者の数は、登録時 0 名、目標 1 名のところ、現状 1 名です。(→ゴール[8])

このように、弊社では、環境・社会・経済の 3 側面における取り組みを継続的に行っていく所存です。